

Yahoo! JAPAN、検索アプリ「SmartSearch」 ver2.0を公開 iPad版にも新たに対応

～「検索をもっと楽しく」をコンセプトに全面的に刷新
移り変わるユーザーの興味に応える独自のパーソナライズ機能を
搭載～

<http://promo.search.yahoo.co.jp/smartsearch/>

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は本日、iPhone版検索アプリ「SmartSearch（スマートサーチ）」をリニューアルし、併せてiPad版を新たに公開いたしました。

近年、スマートデバイスの普及により、電車での移動中やテレビを見ながらの調べ物など、PC時代では見られなかった日常のわずかな時間での検索行動が増加しています。

「SmartSearch」はこうしたスマートデバイス時代の検索を便利にするため、2014年3月に公開しました。

検索キーワードの要点がまとまった情報を優先的に表示する独自の検索結果、文字ではなく画像を中心としたデザインなど、これまでとは大きく異なる検索をユーザーに体験いただき好評を得ると同時に、さまざまなご意見を頂戴しました。

「SmartSearch」 ver2.0へのリニューアルでは、ユーザーからのご意見を取り入れながら、よりスマートデバイスに適した検索を提供するための改良に取り組みました。検索しやすさを向上させるため、デザインや操作性を全面的に刷新したほか、ユーザーの好みを反映し、かつ必要のない情報は非表示にできる独自のパーソナライズ機能を搭載しました。「検索をもっと楽しく」をコンセプトに、物事を調べるだけでなく、知りたかった情報以外にも新しい発見を得られる検索体験を提供できるようになっています。

「SmartSearch」 ver2.0の主な機能は以下の通りです。

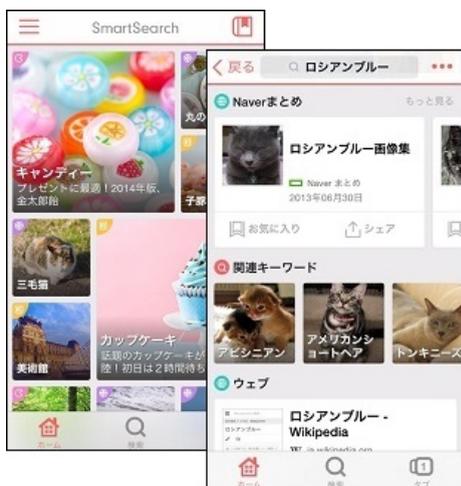
- 1) アプリトップ画面に話題のキーワードと画像をタイル状に表示
3つの情報ソース（検索急上昇ワード・ソーシャルメディア上で盛り上がっている言葉・「Yahoo!ニュース」の情報）をもとに、インターネット上で話題となっているキーワードを抽出し、関連する画像と共にアプリトップ画面に表示します。これまでは検索急上昇ワードのみを情報ソースとしていましたが、新たに2つの情報ソースを加え、より幅広い情報をお届けしていきます。また、キーワードと画像は縦にタイル状に並べるデザインへ変更し、一覧性を高めました。

2) 大まかな概要がひと目でわかる検索結果

検索キーワードに最も適していると思われるサイトを「ピックアップ」サイトとして最上部に大きく表示します。次に関連ニュースや画像、動画、知恵袋、「NAVERまとめ」などの情報を優先的に並べ、検索キーワードに関する大まかな情報が視覚的にひと目で把握できる構成となっています。また、その下に続く通常のYahoo!検索の結果は、文字情報だけでなくサイトプレビュー画像を合わせて表示するため、一つ一つ遷移しなくてもサイト内の情報がわかります。

3) 好みをすぐに反映し、不要な情報はシェイクで非表示にできるパーソナライズ機能

アプリ内で検索したキーワードをもとに、ユーザーが興味を持ちそうな情報をアプリトップ画面でお勧めしていきます。また、追加された情報は、不要であれば端末をシェイクすることで非表示にできるため、常に移り変わるユーザーの興味を反映できます。



iPhone 版のスクリーンショット



iPad 版のスクリーンショット

Yahoo! JAPANでは今後も、「SmartSearch」の機能の追加や向上を進め、スマートデバイスに合わせた新たな検索の形を提案することを目指してまいります。